

二〇一七年度 日本語・日本文学科 卒業研究題目一覧書

- |                                |        |                       |         |
|--------------------------------|--------|-----------------------|---------|
| 中島敦『古譚』論                       | 井村 紗和子 | 千葉省三と新美南吉             | 小田 笑香   |
| S F 小説の中の生命論                   | 小山田 香  | 『日本霊異記』における転生について     | 小野 静枝   |
| 上田秋成論                          | 安田 愛   | 三浦綾子『氷点』論             | 柏原 理沙   |
| 『三国志』の魏蜀呉三書における戦いの記述について       | 相川 奈々海 | 佐藤泰志論                 | 嘉屋 茜    |
| 閻魔とはなにものか                      | 青木 思央梨 | 『雀の報恩譚』について           | 川口 紗季   |
| 津島佑子論                          | 天野 咲子  | 谷崎潤一郎論                | 川戸 ほの花  |
| 『三国志』の創作物と正史における人物像の対比         | 池淵 悠   | 福永武彦論                 | 菅野 美咲   |
| 陸游の晩年の詩について                    | 石川 美穂  | 村上春樹『1Q84』論           | 喜久川 智世  |
| 文学の中の戦後家族                      | 石田 瑞絵  | 推理小説から見た戦後日本の文化と社会    | 北川 穂波   |
| 泉鏡花『春昼・春昼後刻』論                  | 稲川 菜摘  | 寄宿舎文学論                | 木村 優芽   |
| 中世和歌における「にほふ」と「かをる」の用法について     | 今田 望音  | 七夕伝承と牛                | 粹谷 小雪稀  |
| 『天草版伊曾保物語』における「つかまつる」と「いたす」の研究 | 岩城 可南子 | 日韓における談話行動の比較研究       | 轡田 ゆり子  |
| 戦争文学論                          | 内山 香菜美 | 村上春樹論                 | 熊谷 朋美   |
| 川端康成『掌の小説』における夢幻               | 大塚 優希  | 貴船神社の橋姫               | 黒田 瑞樹   |
| 童心論                            | 岡部 彩乃  | 月と不老不死                | 小林 華衣   |
|                                |        | 『女性に関する十二章』論          | 小林 真奈   |
|                                |        | 桜庭一樹論                 | 古茂田 江里奈 |
|                                |        | 『源氏物語』における『白氏文集』引用の考察 | 齋藤 真衣   |
|                                |        | 敵島信仰における女性の役割         | 佐々木 梨乃  |

- 宮沢賢治『やまなし』論  
 幾原邦彦『輪るピングドラム』論  
 安部公房論  
 『源氏物語』論  
 『西鶴諸国ばなし』巻五の五「執心の息筋」論  
 『日本靈異記』における殺生禁断  
 近松門左衛門論  
 原爆文学論  
 『枕草子』における中宮定子像  
 寺田寅彦論  
 『浮世床』における呼称について  
 『細雪』論  
 日本近代文学と良妻賢母イデオロギー  
 古代文学における桃について  
 『きのふはけふの物語』における言語遊戯について  
 古典世界における犬の諸相  
 安部公房『砂の女』論  
 和歌の恨恋の表現について  
 村上春樹初期三部作論  
 『日本靈異記』における地獄  
 民藝論
- 佐藤 彩友美  
 佐藤 夏貴  
 佐藤 風花  
 佐藤 芙柚  
 佐藤 優芽  
 佐野 美晴  
 穴戸 幸希  
 篠原 奈那子  
 島田 莉奈  
 菅原 英里子  
 杉山 楓  
 関澤 香織  
 瀬ノ上 綾花  
 高橋 ちひろ  
 竹本 葵  
 田崎 未樹  
 溪口 敏恵  
 田村 愛美  
 寺尾 佳乃  
 徳山 愛実子  
 仲野 有香
- 『春雨物語』「血かたびら」における藤原薬子像  
 アイヌの表象  
 正宗白鳥論  
 『椿説弓張月』における崇徳院像  
 大江健三郎論  
 北海道方言話者の助動詞「くさる」の使用実態  
 『論語』における問答の性質  
 狂言における呪文について  
 ファンタジーの寓意性  
 若者語の研究  
 安部公房『他人の顔』論  
 〈行きて帰りし物語〉論  
 『平家物語』における武士の詞について  
 『懐風藻』における七夕詩について  
 『懐風藻』における宴について  
 キリシタン版『さるばとーる・むんぢ』における表記研究
- 西野 朱音  
 野田 夏未  
 能戸 美也  
 橋場 朱里  
 橋本 奈緒  
 秀 舞子  
 藤田 諒子  
 堀 絢音  
 堀内 琴絵  
 本田 朱里  
 前田 妃織  
 松島 由依  
 松田 遥  
 松田 萌香  
 松橋 ひかる  
 宮川 咲耶子  
 村雲 深尋  
 八木 映里香  
 矢尻 佳澄  
 山本 菜摘  
 横地 妃咲
- 『日本靈異記』上巻第三縁考  
 宮沢賢治論  
 大江健三郎論  
 宮沢賢治「銀河鉄道の夜」論  
 古典作品における夢

上代文学における雷について  
坂口安吾『明治開化安吾捕物帖』論

横山 愛子  
吉沢 有美子

〔クラスター卒業研究〕（ ）は所属学科

〈学科内クラスター〉

罪人は愛徳によって愛されるか

—トマス・アキナスの愛徳論—

（日文）水石 睦月

〈他学科からの提出〉

文化総合学科から

児童文学—小川未明の作品から—

ラス・カサスと自然奴隷説

—新大陸におけるインディアス問題を巡って—

（文総）八代 真愛

（文総）竹内 彩

〈他学科への提出〉

文化総合学科へ

障害／健常の分断を超える合理的配慮

—障害者・企業・就労移行支援事業所の三者関係を事例に—

（日文）宮武 真子

恨（ハン）の文化から見る韓国の国民性

（日文）宮本 七瀬